

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし。

(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

- 1) 当社の連結財務諸表は、米国において一般に公正妥当と認められる会計原則に基づいて作成しております。

また、「たな卸資産」は従来通り低価法により評価し、原価は主として平均法により計算しております。

- 2) 2020年3月31日現在の連結子会社は、国内13社、海外128社の計141社、持分法適用関連会社は、国内3社、海外2社の計5社です。

- 3) 2016年2月に、米国財務会計基準審議会("FASB")は会計基準アップデート("ASU")2016-02「リース」を発行しました。本ASUは、借り手においては、ほとんど全てのリースを資産及び負債として連結貸借対照表上に認識することを要求しております。なお、連結損益計算書における費用の認識方法は旧基準と類似しております。加えてこの基準は、質的及び量的開示の拡充を要求しております。当社グループは、当第1四半期より本ASUを適用しております。この基準に関連する免除措置について、当社は基準適用日にすでに終了している、或いは存在するリース契約に対し、リースに該当するか否かの検討、リース分類、直接コストの資産化について再評価しない、リース期間の決定や使用権資産の減損に事後的判断を利用するという一連の免除措置及び短期リースの例外措置を適用しております。当社はまた、追加の移行措置である、新基準適用時の比較年度の表示・開示を修正再表示しない措置、及び新基準適用日にすでに終了している、或いは存在する借地権のうちリースとして会計処理していない部分について再評価しない措置を適用しております。2019年4月1日現在におけるオペレーティング・リース使用権資産は38,016百万円、オペレーティング・リース債務は35,690百万円であり、当社の四半期連結貸借対照表の固定資産及び負債に認識されております。

なお、本ASUの適用による当社グループの経営成績への重要な影響はありません。

- 4) 2017年8月に、FASBはASU2017-12「ヘッジ活動に関する会計処理の限定的改善」を発行しました。本ASUは、特定の状況におけるヘッジ会計の適用を簡素化し、企業のリスクマネジメント活動の経済的結果をより適切に財務諸表へ反映することを目的としています。本ASUは、ヘッジ会計におけるヘッジの非有効部分を独立して測定及び報告するという規定を削除しており、また、連結損益計算書上、ヘッジ手段から生じる損益をヘッジ対象から生じる損益と同じ表示科目に表示することを要求しています。当社グループは、当第1四半期より本ASUを適用しております。

なお、本ASUの適用による当社グループの経営成績及び財務状態への重要な影響はありません。

- 5) 下記項目につきましては、当決算短信における開示の必要性が大きくないと考えられるため省略しております。

連結財務諸表に関する注記事項

- ・リース取引
- ・関連当事者との取引
- ・税効果会計
- ・金融商品
- ・退職給付
- ・ストック・オプション等
- ・企業結合等
- ・賃貸不動産
- ・資産除去債務
- ・ヘッジ会計
- ・有価証券の時価等

(7) セグメント情報

当社の事業のセグメントは、「受動部品」、「センサ応用製品」、「磁気応用製品」及び「エナジー応用製品」の4つの報告セグメントとそれらに属さない「その他」に分類されます。

事業セグメント売上高

(単位:百万円, %)

		前 期 (2018.4.1~2019.3.31)		当 期 (2019.4.1~2020.3.31)		増 減	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
受動部品	外部顧客に対する売上高	433,406	31.4	395,456	29.0	△ 37,950	△ 8.8
	セグメント間取引	3,617		2,886		△ 731	△ 20.2
	計	437,023		398,342		△ 38,681	△ 8.9
センサ応用製品	外部顧客に対する売上高	76,467	5.5	77,938	5.7	1,471	1.9
	セグメント間取引	126		215		89	70.6
	計	76,593		78,153		1,560	2.0
磁気応用製品	外部顧客に対する売上高	272,807	19.7	219,668	16.1	△ 53,139	△ 19.5
	セグメント間取引	1,838		5,730		3,892	211.8
	計	274,645		225,398		△ 49,247	△ 17.9
エナジー応用製品	外部顧客に対する売上高	537,502	38.9	597,698	43.9	60,196	11.2
	セグメント間取引	10		3		△ 7	△ 70.0
	計	537,512		597,701		60,189	11.2
その他	外部顧客に対する売上高	61,624	4.5	72,277	5.3	10,653	17.3
	セグメント間取引	28,435		26,170		△ 2,265	△ 8.0
	計	90,059		98,447		8,388	9.3
セグメント間取引消去		△ 34,026		△ 35,004		△ 978	
合 計		1,381,806	100.0	1,363,037	100.0	△ 18,769	△ 1.4

事業セグメント利益(△損失)

(単位:百万円, %)

		前 期 (2018.4.1~2019.3.31)		当 期 (2019.4.1~2020.3.31)		増 減	
		金 額	売上高比	金 額	売上高比	金 額	増減率
受動部品		58,438	13.5	39,072	9.9	△ 19,366	△ 33.1
センサ応用製品		△ 22,125	△ 28.9	△ 25,024	△ 32.1	△ 2,899	-
磁気応用製品		17,022	6.2	425	0.2	△ 16,597	△ 97.5
エナジー応用製品		91,036	16.9	124,149	20.8	33,113	36.4
その他		△ 6,727	△ 10.9	△ 8,590	△ 11.9	△ 1,863	-
小計		137,644	10.0	130,032	9.5	△ 7,612	△ 5.5
全社及び消去		△ 29,821		△ 32,162		△ 2,341	
営業利益		107,823	7.8	97,870	7.2	△ 9,953	△ 9.2